農大科法學大國帝都京

魏 五

- 十年五正大

代表紙 富山 米國 課稅 最小 節 戦 金 米 紙 後 **がゐっごひゆ** 活資 縣 __ ト獨 用。 ミテ東京市電子關スル美濃 開 於 鸺 庫 ノ翁 淪 П 占 ケ 牛 ナ | 媼 獨立 ル 論 增 |車舊乘車券問題 調 地 加 價騰貴 政策 紙幣 義ニ就キテ ... 杳 力 證 财 t **|**-所 闗 係 蓌 财 媊 泂 米 Ш 泂 高 田 脳 漏 훼 本 田 \mathbf{H} 部 戸 島 F Ш 田 H 太 Н Æ. 庄 美 德 Æ 嗣 莊 德 錦 正 太 越 雄 郎 郎 乃 堆 冶 治 肇

經 第三卷 第五號 通卷第十 坦鳢 大正五年十 月發行

詑

節 用 論

田

錦

治

鳥

般ニ使用シ同時ニ世間普通ノ慣用語トナリ從テ Saving bank, Sparkasse, Caisse d'épargne 等ヲ譯 シテ貯蓄銀行又ハ貯金銀行ト為セリ余嘗テ疑フラク此等ノ譯語ハ或ハ安當ヲ失スル無キ乎ト蓋シ

從來我國ノ經濟學者ハ貯蓄ナル語ヲ英語ノ Saving 獨ノ Sparen 佛ノ épargne 等ノ譯語トシラー

第

節

節用及ヒ貯蓄

世間ノ慣用語ヲ變改スレハ往々寸ヲ進メテ尺ヲ退クノ弊アリ故ニ貯蓄銀行ノ稱呼ノ如キハ佛語

Saving, Sparen 等ハ貯蓄ト譯スルヨリハ寧ロ節用ト為スヲ妥當ニシテ領宜ナリト信ス蓋シ貯蓄ナ ヲ要セ スド雎

モ略ホ之ニ該當スル banque de dépôts:ノ如キ名種アルヲ以テ必スシモ之ヲ改ムル

用

鍋

第二卷

(第五號 六一七)

第三卷

(第五號 六一八)

prevention of waste or loss in any operation, especially in expending one's earnings. ト解釋ヤッ 典へ入り economy in expenditure or outlay, or in the use of materials, money, etc.; avoidance or future use トイヘリ然レトモ Saving ハ財ヲ節約シ保存シ以ラ之ヵ利用ヲ大ニスルコ 入っ解シラ to treasure up; collect and store; amass and deposite for preservation or security, or for 二開 サレハ英語ノ to save money ハ之ヲ貨幣ヲ貯蓄スト譯スル時ハ シテ時ヲ貯蓄ストセハ誰ヵ失笑セサラン サ 'n ナ - 八恰モ英語ノ コエテ恰モ貨幣ヲ其儘ニ貯藏保存スル義トナリ之ヲ貨幣ヲ節用スト譯スルノ妥當ナルニ若カ。。。。。 ý to save money ヲ貨幣ヲ貯蓄スト譯スル hoarding 當り財貨ヲ保存蓄積スルコトヲ意味ス故ニ ハ侚ホ可ナリトス to hoard money jν モ人若シ to save timeヲ譯 Century Dictionary ト同意義 ኑ = シテ同字 ブ如 力

得策ナルコトヲ喋々論議シタルニ拘・ラス之ト混同スル虞アル語ヲ選ミタルハ余ノ深ク遺憾トス ナル貯蓄ヲ取リタルカヲ怪マサルヲ得ス而カモ彼等ハ夙ニ十口一致シテ hoarding of money ノ不 **ホ通用スル語ナル事是ナリ余ハ我國ノ先輩經濟學者ヵ何故ニ斯ノ如キ正當ナル用語ヲ舍ララ不當** Savingヲ節用ト譯スヘキ第一理由ヘ此節用ナル語ハ古來支那及ヒ我國ニ久シク慣用セラレ且今尙 t ル所ナリ節用ナル語ヵ支那コリ我國ニ傳ハリタルハ固コリ論ヲ竢タサレトモ今少ク一二ノ例ヲ示 い論語 ノ學而篇ニ子曰、道川千乘之國、敬」事而信、 節』用而愛」人、使」民以」時トアリ包蔵ノ註ニ

ラハ奢侈ノ反對ヲ節用トスルハ其當ヲ得タルモノニ非スヤ蓋シ節用ハ一面ニ於ラハ奢侈ニ反對 節用者不1奢侈;也トアリ今日ノ經濟學者モ概シテ saving ヲ以テ luxury ト對セシムルニ非スヤ然

ス例 他面ニ於テハ貪慾吝嗇ニ反對ス貯蓄ハ貪慾吝嗇ノ人モ亦之ヲ敢テス而シヲ奢侈ナル人モ亦之ヲ爲 (へへ般ノ紂王ヵ賦税ヲ厚ウシテ以テ鹿臺ノ財ヲ實テ鉅橋ノ粟ヲ盈テタルノ類是ナリ又墨子ニ

節用ノ篇アリ曰ク聖人爲;1政一國、一國可」倍也、大」之爲;1政天下; 天下可」倍也、其倍」之非;)外。。 取业地也、 因,其國家、去,無用之費、足,以倍,之、聖王爲、政、其發、令興,事、使,民用、財也、

積スル 日ノ學者カ盛ンニ唱道スル投資 (investment) ハ墨子既ニ今ヲ距ル二千三百年以前ニ於テとヲ喝破 不」加」用而爲者「是故用」財不」費、民德不」勞、其興」利多矣ト墨子ノ謂コル節用ハ單ニ財貨ヲ書 ノ意ニ非スシテ無用ノ費ヲ去リテ財貨ヲ有益ニ使用シテ以テ益々之ヲ増倍スルノ意ナリ今

・ノ富國ノ篇ニ日ク足」國之道、節」用磔」民、而善臧;其餘; (註、臧、古藏字)、節」用以」禮、砕」

スル

モノト

謂フ可キナ

民以、颐(註、以禮、謂,)用不是過、度、以、颐、謂,]取、之有,道也)、彼裕,民故多、餘、 裕、民則民富

民富則田肥以易(註、易、謂:)耕墾平易.)、田肥以易、則出實百倍、上以、法取焉、而下以、禮節;用

餘若1丘山1~卜荀子ノ謂ユル 節用モ亦徒ラニ 財ヲ貯蓄スルノ意ニ非ス人民ハ各々其分ニ應シ ラ約 力 <u>۔</u>۔ 消費シ君主モ暴鮫誅求スルコトナケレハ民力ハ餘裕ヲ生シテ漸ク富 ムヘク価

節 用 論

(第五號 六一九)

Ξ

第三卷

(第五號 六二〇)

税ヲ課スル テ其節約 シタル財ヲ以ラ田畝耕作ノ改良進步ニ投スルトキハ收穫 ニ就テモ 法ヲ以テ之ヲ節約シテ用フル時ハ是レ 上下共ニ財 ハ益々増加スへク君主カ民 ノ節用 ノ道ヲ行フ所以ニ 二租

テ財寳ハ丘山ノ如ク餘剰ヲ生スル ニ歪ル ヘシト ノ意ナリ

義 語ノ Saving, Sparen, épargne 等ニ充當スヘシト主張スル第二ノ理由ナリト 是ニ由ラ之ヲ觀レハ節用ナル語ハ上古以來支那及ヒ日本ニ廣ク用ヰラレタル所ニシラ而カ チ投資ノ意義ヲモ含ムモノナリ是レ余カ サルナリ換言スレハ節用ハ | カ財ノ單純ナル貯蓄ニ非スシテ節約シタル肪ヲ一層有益ニ利用スル hoarding ョリ一層積極的能動的ノ意義ヲ有シ謂ユル Saving ヲ節用ト譯ス可シト スル否邦語ノ節用ヲ以テ彼 ノ義ナル ス _ = ኑ investment ハ毫 モ疑ヲ容 、モ其意 ęр

第二節 貯蓄及と投資ノ意義

局消費ニ充ツルコトナク之ヲ生産的若クハ營利的方便ニ供シ 以ヲ 餘剰效用特ニ生産者餘剰 (pro 以上述ヘタル所ニ由レハ節用即チ 來ノ同様 ノ經濟行為ナリ英語ノ hoarding ハ盖シ之ニ該當ス二ハ卽チ投資ニシテ吾人ヵ財ヲ現在ノ直接的終 7 Æ ノニ シテ吾人ヵ財ヲ現在 ノ消費ニ向ラ保存蓄積シ以ラ餘剩效用特ニ消費者餘剩 (consumer's surplus)ヲ増加スル所 ノ直接的消費即チ終局消費 (final consumption) ニ供スルコ Saving ニニ種アル ヲ知ル一ハ單純貯蓄若クハ唯貯蓄 ř トナク将 称スへ

ducer's surplus) ヲ増加スル所ノ經濟行為ナリ英語ノ investment ハ之ニ該當ス是故ニ貯蓄ト

ヲ包含スル所ノ節用ノ定義ハ左ノ如クナラサルヘカラス

節用、 費ニ向テ保存シ又ハ之ヲ生産的若クハ瑩利的方便ニ供シ以ラ餘剩效用即チ消費者餘剩又ハ生産 層精確ニイ , ٠, 財 ノ節用 トハ吾人ヵ財ヲ現在 ノ直接的終局消費ニ供セス シテ將來ノ消

者餘剰ヲ増加スル所ノ經濟行爲ナリ

上述 的行為ナリト 合モアルへ III) 來ノ直接的終局消費ニ供スルカ又へ貨幣ヲ自己ノ手ニ貯藏シラ將來ノ用途ニ充ラント 共通スル所ノ本質ナリトス而シテ貯蓄ト投資トノ異ナル所ハ貯蓄ハ財ヲ現形ノ儘保存シテ以テ將 直チニ自己又ハ他人ノ生産的若クハ營利的方便ニ供シテ以テ重ニ生産者餘剰ヲ増加 <u>--</u> <u>ت</u> ノ如キ用途ニ供 於テ生スル所ノ餘剰效用ハ消費者餘剰ナルへ シテ茲ニ シテ且此場合ニハ貯蓄セラレタル ア説明ニ 一謂ユ ク又ハ之ヲ自己又ハ他入ノ生産的若クハ警利的方便ニ供用スル |雖場合ニ由リテハ同時ニ消費者餘剩ヲモ増加スヘキナリ蓋シ投資ニ三種 由レハ節用ノ本質 (essential)ハ第一、財ヲ現在ノ直接的終局消費即チ例へハ衣食住 ル將來ノ用途ハ直接的終局消費ノ目的物即チ享受財 (Genuss-güter) セザルコ ト第二、餘剩效用ヲ増加スルコトノ二點ニシテ此二點ハ貯蓄及ヒ投資ニ 財カ更ニ投資セラレタル シ ト **雖後場合ニ於テハ生産者餘剰ヲ増加** ŧ ノト謂フヘキナリ次ニ投資 _____ ト モア ルへ ヲ購買スル場 スル所 ス ノ形式アリ ス jν シ前場合 ハル所以 ァ 謂 フ經濟 ハ射ヲ

語 就 節 用

Ħ.

六

第三卷

第一ハ自カラ經營シ又ハ他人ト協同シテ經營スル防ノ企業ニ向テノ投資ナリ此場合ニハ彼 即チ企業利得 (proft, Unternehmersgewinn) ヲ得即チ彼ハ企業者トシテノ生産者餘剰ヲ増加スル ハ利潤

行及ヒ貯蓄銀行ヲシテ更ニ之ヲ有利ナル企業ニ轉貸スルヲ得セシムル所ノ間接的貸付アリ此第二 リ第二へ他人ノ經營スル企業ニ向テノ直接ナル賃付ナリ第三へ銀行及ヒ貯蓄銀行ニ預金ヲ爲 シ銀 ナ

|第二トノ||場合ニハ彼ハ利子ヲ得卽チ資本主トシテノ生産者餘剰ヲ得ルナリ斯 ノ如ク投資ノ三

トモ其第三ノ場合ノ例トシテ或ル勢働者カ春

ŋ

場合ニ於テハ概シテ生產者餘剩ヲ増加スルモノナレ

メニシテ此行為ハ消費者餘剩ヲ増加シタルモノト謂フ可キナリ是ニ由テ之ヲ觀レハ單純貯蓄ニ由 ŀ セハ是レ春夏ニ之ヲ作ルヨリハ秋ニ至リラ之ヲ作ル方ヵ冬服ノ消費者トシテ一層有利ナル 力為

夏ヲ通シテ其給料ノ一部ヲ貯蓄銀行ニ預ケ人レ而シテ秋ニ至リテ之ヲ引出シ以テ冬服ヲ作リタ

リテ増加スル **防ノ餘剩效用ハ重ニ消費者餘剩ナレト** モ更ニ生産者餘剩ヲ生スルコ ŀ アリ叉投資ニ

加 ス ル所ノ餘剰效用ハ重ニ生産者餘剰ナレ トモ 時ト シ テ ハ消費者餘剩ヲモ生ス n **=** ŀ ŧ

アルナリ

由リテ増

第三節 貯蓄及ヒ投資ノ發達

各國民ニ就テ之ヲ見ルニ歴史上單純貯蓄先ツ起リテ投資ハ後ニ漸ク發達シタリ蓋シ狩獵民族ノ時

明證セラル拉丁語ノ貨幣ノ意味スル pecunia ハ pecus 即チ牛ョリ來ル英語ノ pecuniary, peculation 標準トセラレタル例證多クコレ有リ希臘及セ羅馬ノ上古ノ貨幣カ牛ナリシコトハ語學ノ倂究上亦 ŀ 族ニ至リテ其蕃殖スル家畜ハ即チ彼等ノ貯蓄ノ目的物ヲ成シタリ且彼等ハ更ニ進ミヲ家畜ヲ貨幣 代ニ在リテハ人民ハ手ヨリロニ人ルノ生活ヲ爲シ單純貯蓄スラモ之ヲ爲スコトナカリシカ遊牧民 爲 シタルノ考證ハ日碑ニ書册ニ及ヒ言語學上ニ頗ル豊富ナリ希臘ほうまーノ詩ニ牡牛ヵ價値

生レ同四五六年歿ス) ノ著ハセル ノ圓ナリシト (=cattle lifting), peculiar (one's own) 等ハ語ハ之ヨリ來ルナリ希臘人 Aschilus (西紀前五二五年 ソ羅馬 ノ最モ古キ銅貨ニモ亦牛ノ印象アリタリト云フ是レ牛其物カ骨ラ貨幣タリ Agamemnon (悲劇)ニ依レハ希臘ノ金屬貨幣ノ最始ノ印象 (牛若クハ貨幣ヲ意味ス)及ヒ英語ノfee 介

重セラレタル事ヲ詳説シ牝牛 (Kine) カ頭敷ヲ以ラ敷ヘラレタル故ニ Capitale ト呼ハレタリシカ

(料金)ハ皆同一語原ヨリ出ツルハ勿論ナリ獨逸ノ古法典ニ於テハ罰金及ヒ罪ノ輕重ヲ家畜ニ

テ表

Maine 氏八其署 The Early History of Institution 二於三古代社會二家畜ヵ大二尊

示シタリ

H.S

證據ナリ獨語ノ

Vieh (牛)あんぐろ、

さきそん語ノ feoh

タ 之ヨリ經濟語 Walker ハ其 Money, Trade and Industry (p. 21) ニ於テ羊ヵ古代伊太利ニ於ラ交易ノ媒介物 = ラ説ケリ支那二於テハ牛羊**豕ノ三性**ヲ牢ト稱シテ脅重シ牢 ノ Capital (資本)法律語ノ Chattel (動産)及ヒ普通英語ノ Cattle (家畜)出テタ ノ字ハ更ニ轉シテ倉廩ノ義 y

用 論 ŋ

۴

(第五號 六三三

IJ

論 戬 用 論 (第五號 六二四)

美、義、羨、養等財物ニ關スル諸字ハ羊ニ從フ是ニ由テ之ヲ觀レハ家畜ヵ上古、支那ニ於テ或ハ貯。、。、。 トナレ **蓄ノ目的物トナリ或ハ價値** リ故ニ史記ニ古人名√廩爲√牢ト ノ標準トナリタル ア リ 物ノ字ハ牛ニ從ヒ優秀ノ義ヲ有スル特ノ字モ亦然 ハ蓋シ亦想像スル <u>--</u> 難 カラ サル ナ

家ノ説ク所ナリ周禮ニ以||荒政于有二、聚萬民、一日散利、二日薄征、三日緩刑、四日弛力、五日 龜貝等ヲ蓄積スル風習モ亦行ハレタルヵ如シ例へハ支那ニ於テハ堯ノ時ニ九年ノ洪水アリ湯 且年ノ豐凶ハ常ナキトノ理由 遊牧民族ヵ進ミラ農業民族トナル ニハ七年ノ大旱アリタレトモ倉廩ニ穀物ノ貯蔵アリタル爲メ人民ハ饑餓ヲ発カレタリトハ古來史 ヨリシテ穀物ヲ貯藏スル慣習ハ漸ク發達シ之ト同時ニ金銀珠玉布帛 ニ迨ヒテ穀物ノ播種期ト ノ收穫期ト ノ間ニ數月 ノ隔タリアルト ノ時

利ハ鍬シメ貯藏セ ナリ第四 ١ 租税ヲ輕減スルナリ第三ノ緩刑ハ凶年ニハ民自カラ法ヲ犯ス者多キヲ以テ姑ラク刑ヲ緩ウスル り荒吸ハ凶年ニ處スルノ政ニシテ民ヲシテ離散セサラシムルナり荒政ニ十二目アリ第一ノ散 六日去幾、七日肯禮、八日殺哀、九日蕃樂、十日多昏、十有一日索鬼神、 ノ驰力ハ徭役ヲ息ムルナリ第五ノ舍禁ハ山澤ノ禁ヲ解キ之ヲ開放シテ民ノ佃獵伐採ヲ寛。。 ル公財ヲ發給スルナリ後世常平倉義倉ノ法ハ蓋シ之ニ本ツクト云フ第二ノ薄征。。 十有二日除盜賊

關ヲ徽シテ交通貿易ヲ自由ニスルナリ第七ノ肯禮ハ吉禮ヲ省略スルナリ第八ノ殺哀ハ凶禮ヲ省略

スルナリ第六ノ去幾ハ平時ニハ關所ヲ設ケラ民ノ來往財貨ノ出入ヲ嚴重ニ取締レ

トモ凶年ニハ

多クスルナリ縱仓禮ハ省クトモ婚禮ハ凶年ニモ之ヲ多ク行ハシムルナリ第十一ノ索鬼神ハ鬼神ヲ 歉 十一目ハ本問題タル貯蓄ニハ直接關係ナキカ如クナレトモ現晴ノ經濟學者カ貯蓄ノ殴法的條件 十二ノ除盜賊ハ凶年ニハ盜賊多キヲ以テ之ヲ除クコトニ一層力ヲ盡スナリ第二以下第十二ニ至ル 索メラ之ヲ祭ルナリ禮記ノ王制篇ニモ祭ハ豐年ニモ奢ラス凶年ニモ儉セストアルハ蓋シ此事歟第 ス シテ喋々論述スル所ノモノハ既ニ此等ノ内ニ合蓄スルヲ麑ユ而シテ第一目ハ國家カ人民 ルナリ第九ノ蕃樂ハ蕃ハ藩ニテ閉止ノ義アリ卽ヶ蕃樂ハ音樂ヲ止ムルナリ第十ノ多昏ハ婚娶ヲ ニ備フル = ŀ ヲ 明示 スル ε ノニシテ此備売貯蓄ノ政策ハ蓋シ夏股周三代ヲ通シテ繼承セラレ ノ爲メ凶 Ŋ

耗,以,三十年之通,制,國用,量、入以爲、出、下又曰 / 國無,九年之蓄,曰,不足,無,六年之蓄,曰 〉 癵記ノ王制篇ニ曰ク冢宰制;國用、必於;歳之杪; 五穀皆入、然後制;國用; 用;地小大;視;年之豐

モ

年ニシテ九年分 年ノ收穫高ノ四分一ヲ貯臓シ三年ニシテ一年分ノ貯臓ヲ爲シ九年ニシテ三年分ノ貯蔵ヲ爲シ三十 年之通い難、有;凶旱水溢;民無;薬色;然後天子食日擧以、樂、ト之ニ依レハ周時代ニハ宰相ハ一 ハ二十七年ナリト 無;三年之苦;曰;國非;其國;也、三年耕、必有;一年之食; 九年耕、必有;三年之食; 以;三十 ノ貯藏ヲ爲スナリ註釋者或ハ疑テ以爲ラク三十年トイフノハ成數ヲ擧クルニテ實 是レ凶年カ其間ニ三回位ハ必ス起ルコトヲ顧ミサル ノ愚説 ナリサレ 前掲ノ禮

武 節 用 い

(第五號 六二五)

九

力

第三卷

(第五號

記本文中ニモ 舰,1年之豐耗,以,1三十年之通,制,1國用,1上 明記 Ł jν = 非スヤ古來支那ノ學者 凶年

間歇的 ニ循環シ來ル事ニ留意シ タル æ ノノ如ク此點ハ余嘗テ本誌第三卷 第一號 十二歲一大饑ト言ヒタリ漢 經濟雜話 第四

(八)ニ越ノ計然

ノ説ヲ引證シタリ計然ハ六歳饔、

六歲旱、

ノ桓寬ノ鹽

以上ハ農業民族ノ時代ニ於テ穀物貯蔵ノ慣習若クハ法制ヵ行ハレタルコトノ一 鐵論ニモ其水旱第三十六ニ大夫ノ言中ニ六歳一饑十二歳一荒、 リ敢ラ支那ノ經濟史ヲ述フルコトヲ主トスルニ非ス其他漢ノ宣帝以後ニ行ハレタル常平倉ノ制 天道固然ノ語アリ以ヲ證トスへ 般ヲ示シタル 上 止 シ

度ノ如キ又其後ニ與リタル社會義倉ノ如キ又我國上古以來ノ屯倉義倉ノ如キ今繁ヲ避ケテ一々茲 = 一論述セ

工業進步 貨幣經濟 ッ然 ノ時代ニ迨ンテハ金銭 乜 n ኑ 國及ヒ時代ニ於ラハ單純貯蓄ノ慣習ハ漸ク衰ヘラ投資ノ方法ハ モ貨幣以外ノ貨物、文明國民間ニ於ラ今尚 お貯蓄ノ目的物 ハ最モ適當ナル貯蓄 ノ目的物トナリタリ而 タル シテ信用經濟發 漸 ク盛 ⇉ ١ 論 ン ヲ = 待 行 タス 達 n ₹⁄ 商 例 n

國家カ平時ニ於ラ兵器軍需品ヲ多量ニ貯藏スルコ 多クノ家庭ニ於ケル耐久的享受財例へハ寳物書畵骨董什具幷ヒニ飲食物 トハ今尚ホ文明諸國問ニ盛 ジ 貯藏 一ンニ行 ハ ル 般 jν 肵 行

ノ世界的戦役カ之ヲ證明シテ餘アリ啻ニ兵器軍需品ノミナラス國氏ノ日用必需品例へハ米鹽ノ如 シテ一朝戦亂 ノ勃發シタル場合ニ於ラ此等ノ貯藏ノ大小ハ直接ニ勝敗 ノ敷ニ大關係アル 事 ハ 現下

的團體ノ米倉保護ノ問題ノ盛ンニ唱道セラルル所以ナリ 甚タ危險若クハ不完全ナルヲ證明ス是レ近頃朝野識者間ニ常平倉ノ官公營又ハ産業組合等准公益 シ其價 彼ヲシテ此等 ラ經營シ又ハ私人ノ貯蓄ニ キ醫藥ノ如キハ之カ貯蓄ヲ單ニ各個人ノ利已的動念ニ一任セスシテ國家又ハ地方團體 网 難 ヲ発カレ ノ程度ヲ超ヱテ<u>甚シク騰貴シ又ハ下落シタル事實ハ米穀</u> 貴 Ť __ ノ物品ヲ貯蓄セ 至ルヲ待ツ ン ۲ 勉 ムル ナル 對シ保護獎勵ヲ爲スノ必要 ^ ク樂種商私立醫院等 シ ~ L χ'n シ然レトモ我國カ近々此數年來經驗シタル所 = ト有ル可 シ例 モ平時醫藥ヲ多量ニ買入レ置 へい農夫 杰 シ = ハ豐年ノ時米價賤シケレ V ノ貯蔵ヲ私人ノ自由ニ一任スル 有ラン固ヨリ各個人ノ利己心 ロキ不時 二徴スル ニ於テ自 が挑底ニ 之ヲ貯藏 æ 米價 由 カ

國ヵ千八百七十年乃至七十一年ノ戰爭ノ賠償金トシテ獨逸ニ支拂ヒタル五十億法ノ大部分ハ佛國 之ヲ見ル是レ カ行 貨幣ニ關シテハ學者ハ一般ニ之カ單純貯蓄即チ hoarding ニ反對 カ市民コリハ保守的ナル 場合アル ル ル **_** 艦 ト是レ現時信用經濟時代ノ特色トモ謂フヘキ =1 ۴ シ農村ニ於テハ信用經濟カ都會ニ於ケル ヲ忘 w 3 可カラ ŀ - 是レ其 ス共第一ノ場合ハ舊慣ニ本 ノ重ナル 原因ナリ此點 如ク發達セ ッ 三關 ŧ 7 ノナ シ最 Æ シ實際 1 v サ モ著ル ኑ <u>--</u> 'n シ モ ニ於テモ概シテ投資 テ illi = シキ モ由 Æ 部人民特ニ農民間 獪 例 w * ヘケ 單 ハ佛國民 純貯蓄 ハナリ佛 Æ ノ方法 ノ行 農民

論 說 節 用 論

農民

ノ單純貯蓄ヨリ出テタル

ŀ

ハ天下周知ノ事實ナリ

六二七)

第三卷

(第五號

盆

第三卷

杜絕ニ cal crises) ノ場合ニ起ル 第二ノ場合ハ ルヲ以テ貨幣 シテ斯 ノ 單純貯蓄カ専ラ行 前場合ノ如ク ノ如キ場合ニ大小 モ ノナリ經濟的 **亘久的ノモノニ非スシテ** ノ ٠, 銀行カ取附ケニ遇ヒラ支拂ヲ停止シ及ヒ商工業者ノ破産續出 jν jν 危機 ハ 論ヲ딿タサルナリ政府カ不換紙幣ヲ濫發シタル ۴ 物價 ノ急劇ナ 時的ノ貯蓄ナリ即チ經濟的危機 ル變動 ニ本ツク經濟上ノ諸取 (economi 引

貯臓ス 的ニ貨幣ヲ貯蔵スルモノナリトス其重ナル例ハニツアリーハ紙幣發行ノ特權ヲ有スル銀行ヵ法律 第三ノ場合ハ以上ノ二場合ノ如ク人民ノ自由意思ニ本ツクモノニ非スシテ寧ロ法律的若クハ張制 = 由リ ,其發行紙幣ニ對スル準備トシテ正金ヲ貯藏スル事是ナリ二ハ國家ヵ非常準備ト 事是ナリ獨逸ヵ從來すばんだうニ非常準備 金ヲ貯蔵セ ル事ハ世人ノ熟知スル所 ・シテ正 ナリ今回 金ヲ

ıν

如キモ亦同

圓 論 い其後 大戦 シ去 亂 jv 人 = ノ敷億圓 要シ ŧ ァ ッ w ッ ~ ァ ケ æ n 相當スル V ŀ 驚の可の巨額 Æ 凡 ヲ思 ツ戦 ハ機先ヲ ノ軍費 制 Þ ニ對比スレ ス γL 公債 ヲ **最** ハ是等 モ必要ト ノ募集又ハ租稅 ノ準備金 ス ル故 二開戦 ノ増徴 九牛 <u>ン</u> カ 比較的容易三行 第一瞬間 毛ナ ÿ ノ一億 ŀ 輕輕

=

フ

۲

¥

ŀ

税ヲ行フハ何 w v 國 = Ī Æ 出師 ノ國ニ於テモ決シテ容易ノ業 費 ブ _ 部ヲ平生貯藏スル ハ最 ニ非サル モ肝要ナリ況ンヤ戦争勃發 ニ於テヲヤ ノ瞬間ニ募債及ヒ増

以上述へタル所ヲ約説スレハ節用ノ二形式タル貯蓄及ヒ投資ハ貯蓄先ツ行ハレヲ投資ハ次ニ發達

保護獎勵 並 カ シ貯蓄へ貨幣以外ノ財貨ニ就テ先ツ行ハレ貨幣經濟ノ發達ニ伴ナと貨幣ノ貯蓄行ハル 籴 獨 ヒニ テ信用經濟 ノ痛カ 9 投資 財貨ノ單純貯蓄ノ行 シ發達 -利益 痛嘆スル所ナリ况ン ノ發達ハ貨幣 Ŀ シ ノ點即チ金銭的 ムヘキ場合アリト ン ノ單純貯蓄ヲ變シテ投資ト爲スニ至リタリ然レトモ現今ト雖獨 ル場合い甚タ多ク而 ヤ世 利子利潤ヲ得ル ス然ラハ則チ從來學者ヵ漫リ ノ貯蓄及ヒ投資ヲ論スル者多クハ個 ノ黙 カモ之ヲ利益 = ノミ眩惑シテ拜金宗徒ニ化シ去ル ŀ 二單純貯蓄 スル場合即 人的觀點二沒頭 ヲ チ之ヲ維 非難 jν シ商 <u>--</u> 持 シラ其 工業者 者多キ シ之ヲ 至り而 朩 貨幣

第四節 社會的節用及ヒ個人的節用

余ハ是

り謂ユ

ル

社會的

觀點

ヨリシテ節用

ブ何

タ

n

ヲ終ヘン

ŀ

社會的觀點

ニ留意スル者甚タ寡キニ於テヲヤ

其目的 抑 祉 毛 節用 會的節用 更二 伆 サン (貯書 節 本 ラ成 崩 ッ キ貨幣的節用ト 欲 ヲ個人經濟上若ク 投資トラ無ネティフ以下做之) ŀ ス ጉ 而 Æ シ 社會的節用 テ此區別 財貨的節用 八社會經濟上 排他的 ニ非サル者モ亦コレ有リ例 = ŀ 非 ·三區別 ス 3 ハ其方法ニ本ツキ貯蓄ト ý シテ交叉的 親ル シ得 カヲ論シテ以テ本論 山由 シ ナ 而シテ此等 ý へ、甲 テ之ヲ個 ÉΡ チ カ乙ニ金ヲ貸付ケタ 個 人的 人的 1 /區別 投資 節用 節 ١ 用及に社 皆排他 ノ大 :-品 部 别 會的 分 íĸj ナ 得 、時乙 同 節 ŋ ヘク 崩

N

餰

用

詥

(第五號 六二九)

Ξ

灰食住 却 カ之ヲ生産的 外ナラスト ノ費用 * カ故ニ 企業 雖社會上ヨリ見レ = 供シタル場合ニ彼ヵ其後元利償還ヲ怠ラサル 是レ個 ニ使用シタル場合ニハ乙ハ之ニ由リテ利潤ヲ得ヘク且彼ハ漸次借金 人的投資ニ ハ此場合ニハ唯衣食住ニ向テノ終局消費アリラ節用ア シテ社會的投資ヲ無ヌ jν æ ニ於ラハ甲 ノ ト 謂フへ ノ賃金 ク 而 が甲 シテ乙ヵ其借金 シ個 ル ノ元利ヲ銷 J 人的節用 ナ

ŀ

總計 校、 積ノ如キ是ナリ其重ナル者ヲ擧クレハ道路、 又社會的節用 圖書館、 ノ大ナル 醫院、 ノミナラス是等ノ官公有財産ノ蓄積及ヒ利用ノ廣大ナルヲ謂フナリ而シラ是等ノ財 ニシテ個人的節用 救貧院、 國有ノ森林、 ニ非サル者アリ列へハ國有財産及ヒ他方政治團體ノ公有財産ノ蓄 農圃、鑛山等是ナリ富メル國民トハ啻ニ個人的節用 堤防、 運河、 港灣、官公設ノ鐵道、 水道、 公園、 選

計算 能 フスル ハス 크 ト 唯之ヵ築造修繕ニ要スル費用ヲ積算シテ假想的價格ヲ附 全然不可能ナル場合多シト ス例へハ道路港灣運河ノ如キ シ得ル ۸, 到底其貨幣的 = 過 ¥ サ N 價值 ナ ツ 鐵道水 ラ計算

產

ハ其國民全般ニ向テノ效用ハ莫大ナレトモ其價値ヲ貨幣的ニ計算スルコト

容易ナラス否之ヲ

道森林鑛山 豫定價格 ト入札價格トニ由リテ拂下ケ價格ヲ定メ得ヘシト雖此價格ハ往々不當ニ低キ ノ如キハ之ヵ所有者タル國家又ハ地方團體カー 朝民間ニ拂下ケ ントス w 場合 ニハ固 ŀ 7 ŋ

ニ國家ガ財政上巨大ナル臨時收入ヲ得ンカ爲ニ是等ノ拂下ケヲ爲ス場合ヲ然リト

ス且是等ノ財

ハ官公有タル時ハ其國民ニ向テノ一般的餘剩效用ハ大ナレトモ之ヲ私有ニ移ス時ハ一 般的餘剩

歸 效用 ス jν ハ著ル 事 往 ħ シ ク減少 J ν 有 ŋ シテ其減少セル效用 斯 ノ如キ場合ニ 於テ デ ___ 小ナ 部 カ 拂 ル 貨幣的 下ケヲ受ケタル者卽チ少數者 個 人的 貯蓄ア ŋ ^ テ大ナ ノ獨占的 ル 財貨的 利 祉 盆

是二由 コテ觀レ ハ社會的節用ニ三種 アリ第一ハ最モ普通ノ場合ニシテ個人的節用ニシテ同時ニ趾會

的

ノ浪

費アリ

ŋ

w

ŧ

ノト

謂フ可キ

ナリ

的節用タル æ ノナリ第1一ハ輓近ノ文明國特ニ社會政策實行スル事愈々多キ國ニ愈々多キ 所 ノモ

= <u>۔</u> シ ラ テ 個 **輓近**文明諸國 人的節用ニ屬 ト雖未 セサル社會的節用ナリトス第三ハ社會的節用 タ其跡ヲ絶タサル ر ٤ ナラス 利己主義拜金主義ノ盛ナル ラ 一 部ヲ成 ササル 處ニ於テ盆 個 人的 ?節用

ル所ノ者ナリトス今此三者 此交叉ス jν 關係 防ノ左右 Ŧ 圖 解 2 ス 圓 v ラ以 左 ラ如 テ 個 人的節用及ヒ社會的節用ラ

增長

ス

示

ス

Æ

=

≥

>テ同時

個

人的

画

圓

三屬

也

サ

jv

一社會的

۴ ス

円左 H 冶 丙 甲 ٦_ 用ヲ無 卽チ右圓ヲ以テ社會的節用ヲ示シ左圓ヲ以テ個人的節用ヲ示ス時

節用ヲ示 スヘキ 致セ ナリ n シ丙ハ第三ノ者即チ社會的節用 n 面積 者ヲ示スヘク乙ハ第二ノ者即チ個人的節用 國民ノ貧富禍 プ甲 第一 ノモ 福 ハ此甲乙丙 ノ卽チ社會的節用 ノ關係 デ <u>ー</u> 部 ラ成サ

ヌ

(第五號 六三一)

溢

說

節

用

碒

示

一 石

由

in

睜

及上

<u>Z</u>

北シテ

サ

'n

個

人的

節用

一六

(第五號

大三二

成ササル個人的節用トナルヘシ斯ノ如キ場合ニ節用ノ二字ハ寧ロ不當ナリ何トナレハ是レ社會的 利益ヲ彼等少敷者ノ手ニ吸收スルカ如キ處ニ於テハ貯蓄及ヒ投資ノ大部分ハ社會的節用 丙ノ大ナル國民ハ貧ニ シラ且不幸ナリ例へハ高利賃、賭博業、 私人的獨占業等カ跋扈シラ社會ノ ノ一部ヲ

浪費若クハ損害ニ外ナラサレハナリ

ス可 次ニ甲ノミ大ニ發達シテ乙ノ之ニ伴ハサル國ハ或ハ富メル國ト謂フヲ得へキモ未タ以テ幸福ノ國 正ナル利脳ヲ増進ス ト調フヲ得ス之ヲ要スルニ國家ハタトへ自由放任ノ政策ヲ執ルモ個人ノ利己心ハ能ク甲ヲ發達セ 力 ラ シト雖同時ニ丙 ス シテ宜シク各個人ノ公同心ノ發動及ヒ國家ノ適當ナル干渉政策ニ依ラ サ ル能ハサルナリ而シテ之ヲ達 ス | ノ發生増加カ抑制セラレテ乙ノ完備伸張ヲ見ルニ非サレハ決シテ國民ノ真 مار , 道ハ個人ノ利己心ノ自由ナル 發動二委 カラ

サ

ナ